

第2回日独環境フォーラム

地球温暖化防止の鍵となる
効率的なエネルギー給配電、蓄電、利用

2009年6月9日(火)～10日(水)
東京国際フォーラム



独立行政法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構



ドイツ連邦環境財団

Deutsche Bundesstiftung Umwelt

ご挨拶

日独環境フォーラムは、2005年から2006年にかけて日本で催された「日本におけるドイツ年」から始まった両国間の対話を引き継ぐべく、第1回がドイツにて2007年9月に開催されました。その場では、両国が気候変動問題の解決に向けて協力していく重要性が共有され、そのさらなる発展のために本年6月に第2回を日本で開催致すこととなりました。

気候変動問題の解決にあたっては、再生可能エネルギーや省エネルギーの技術開発をさらに発展させてゆくと共に、その普及を強かに推進することが重要です。この分野で世界のリーダーである両国が協力していくことは、両国の課題の解決のみならず、国際的な課題の克服という点からも極めて意義深いものと考えます。

本フォーラムでは、系統連系、蓄電池、高効率エネルギー技術の3つの分野を対象に、両国の関係者がお互いの技術を紹介し、議論を行うことを通じて両国の協力により課題の解決を促進し、更に新たなビジネスチャンスにつなげていくことができれば大変嬉しく思います。

第2回日独環境フォーラムが実りあるものとなることを心より祈念いたしております。

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO 技術開発機構)

理事長
村田 成二



政策の役割—将来への展望 1

司会：NEDO 技術開発機構 省エネルギー技術開発部長
永井 和範

09:30 参加者受付開始

10:00 開会の挨拶

NEDO 技術開発機構 理事長 村田 成二
駐日ドイツ連邦共和国大使 ハンス・ヨアヒム・デア
ドイツ連邦環境財団 理事 Prof. Dr. ヴルテイン・イエニケ

10:30 基調講演

「未来に向けたエネルギー供給のシナリオ」
ドイツ航空宇宙センター (DLR) 熱力学技術研究所 システム分析・技術評価部
部長 Dr. ヴォルフラム・クレヴァイット

「グローバル化としての省エネ・新エネの推進」

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 部長 羽藤 秀雄

11:20 休憩

11:40 基調講演

「日本におけるエネルギー・環境技術への取組み」
NEDO 技術開発機構 理事 小井沢 和明

12:05 ティスカセッション

12:30 昼食休憩

言語 日独同時通訳

その他 参加費：無料

申込み締切り：席数に限りがありますので、事前にお申し込みください。
(お問合せ / 申込み方法は中ページをご覧ください)

6月9日(火)
基調講演

6月9日(火)
ワークショップ

効率的でインテリジェントなエネルギー供給システム

司会：ドイツ航空宇宙センター (DLR)
Dr. ヴォルフラム・クルゲハイット

13:30 講演

「太陽光発電の大量普及に伴う電力システムの課題」

NEDO 技術開発機構 新エネルギー技術開発部 主任研究員 Dr. 諸住 哲

「スマートメーターリングからスマートグリッドへの道」

フラウンホフ・フューチャーエネルギーシステム研究所 (ISE)

操業・コントロール装置 BSR・グリッドリーダー Dr. クリストフ・ヴァイトヴェル

14:20 デイスカッション

14:40 休憩

15:00 講演

「インテリジェントなエネルギー供給市場としての e-Intelligence

再生可能エネルギーの配電網統合のための「パイロットプロジェクト」

EWE 株式会社 研究開発部部長 Dr. ヨルク・ヘルムスライヤー

「北海道電力における新エネルギー導入に関する取り組み」

北海道電力株式会社 総合研究所 太陽光発電プロジェクト推進室 室長 齋藤 裕

「配電系統におけるスマートレジの役割」

フラウンホフ・フューチャー環境・安全・エネルギー技術研究所 (UMSICHT)

エネルギーシステム部 部長 クリスティアン・トッチ

16:00 デイスカッション

16:30 休憩

政策の役割—将来への展望 2

6月9日(火)
特別講演

16:50

特別講演

「エネルギー政策のロードマップ 2020—産業先進国におけるエネルギー政策構築の姿—ドイツの政策」

ドイツ連邦環境・自然保護・原子炉安全省 事務次官 マッテアス・マッハニツク

17:10

デイスカッション

17:30

終了

6月10日(水)
ワークショップII

効率的な蓄電技術

司会：独立行政法人 産業技術総合研究所

10:00 講演

「独立系統および配電連系におけるエネルギーストレージの適用」
フランクホーワラー・ソーラーエネルギーシステム研究所 (ISE)
既存網に依存しないエネルギー供給・グリッドリーダー Dr. マッテナス・フエッター

「NAS 電池の現状」

日本ガイシ株式会社 電力事業本部 NAS 営業部 エネージャー 沖本 明道

10:50 デイスカッション

11:10 休憩

11:30 講演

「最新のエネルギーシステム技術動向と開発：ソリューション・システムの統合役を担うシステムズ」

システムズ・ジャパニ株式会社 エネルギー事業部 部長 アルフォンソ・フランソワ

「環境への貢献 新世代電気自動車 i-MiEV」

三菱自動車工業株式会社 MIEV 事業統括室 技術企画チーム

チームリーダー 和田 憲一郎

「Li-ion 電池技術および次世代の蓄電技術：挑戦と可能性」

フランクホーワラー・製造技術および応用マテリアル研究所 (IFAM)

蓄電コーディネーター リーダー Dr. ユリアン・シコヴェンツェル

12:30 デイスカッション

12:50 昼食休憩

建物における効率的なエネルギー供給システム
—ヒートポンプ・蓄熱技術

司会：東海大学名誉教授 田中 俊六

14:00 講演

「ヒートポンプと蓄熱システムの最新動向」
財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部長 内海 一郎

「地熱ヒートポンプ技術の現状と展望」

ドイツ技術者協会 (VDI) エネルギー技術部会 (GET) 委員、

ECOS 取締役エネルギー担当 ベーター・ベック

「ヒートポンプシステムによる空調・給湯システム」

ダイキン工業株式会社 空調営業本部 技術部 主事 岡村 雅則

15:10 デイスカッション

15:30 休憩

15:50 講演

「ヒートポンプと高効率太陽熱集熱器の統合システム」
シユコ・インターナショナル社 (予定)

「高効率ターボ冷凍機による大規模空調システム」

三菱重工業株式会社 冷熱事業本部 副事業部長 黒川 英樹

16:30 デイスカッション

17:00 終了

6月10日(水)
ワークショップIII

